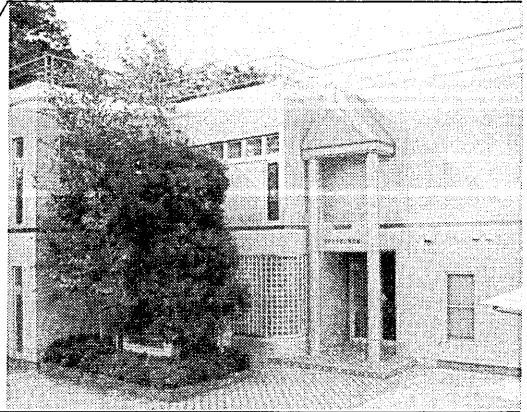


リソース・ライブラリー5

# 医学中央雑誌刊行会

(Japan Medical Abstracts  
Society; JAMAS)



## 1. 沿革

医学中央雑誌刊行会は、1903年（明治36年）に国内における医学文献の抄録誌である「医学中央雑誌」（医中誌）創刊のため設立されました。第壹号（明治36年3月25日発行）謹告には、“熱心なる研究家には文籍穿索の便を与え、多忙なる実地家には一見世界の趨勢を知るの益を与うる”との記載があり、当時の発刊の意図を窺うことができます。その後、現在まで90年余にわたり、国内の医学文献情報の網羅的な収集、科目別分類、抄録付与、インデクシングなどの編集作業を行い、刊行事業を継承してきました。そして、医中誌は、医師、医学研究者の文献調査に必須の二次資料として、大学図書館、病院図書室、研究所などでご利用いただいています。

### （1）国内で発生する医学文献情報量

近年、医学は他の科学技術と同様に飛躍的な進歩を遂げましたが、これは数多くの調査・研究のたまものであり、成果は膨大な数の医学文献として発表されます。医中誌に掲載された文献数は、1903年に約1,900件であったものが、30年後の1933年約2万件に、戦中、戦後しばらくは減少したものの、1952年約4万件、1977年約12万件となり、1980年代半ばには20万件に達しました。創刊から累積する

と、約600万文献になります。また、情報源である医学関連の収集資料のタイトル数からみると、1903年64誌からスタートし、1954年462誌、1964年1,107誌、1974年1,593誌、1988年には2,000誌を越えました。

### （2）コンピュータ編集の導入

膨大な文献情報を効率的に編集処理するため、1983年よりコンピュータ編集に切り替えました。これにより増加する文献数への対応が可能になり、更に編集データが医学中央雑誌基本データベース（医中誌基本データベース）として電子的に蓄積され、冊子体以外の媒体によるサービスも可能になりました。

### （3）オンライン・サービスへの協力

1981年より、日本科学技術情報センター（JICST）の国内医学文献データベースの作成に協力しています。更に、1986年から医中誌基本データベースの提供を行っています。

### （4）CD-ROMの発行

1991年に、新たな電子媒体として、医学中央雑誌CD-ROM版（医中誌CD）を発行しました。操作・検索方法が簡単なため、医師をはじめ様々な医学関係者にご使用いただ

いています。

### (5) 国内医学資料センター

業務量の増大に伴う事務室、書庫、閲覧室などの狭隘化と老朽化のため、1988年に新社屋(図書館)を建設しました。これにより、10年以上の収集資料の所蔵が可能となり、国内医学の資料センターとしての役割も担っています。

## 2. 所蔵資料

収集資料は、国内で発行された医学・歯学・薬学ならびに関連領域の逐次刊行物を対象にしています。その内訳は、大学・学協会・研究所・病院などで発行される雑誌、営業誌、学会などの会議録、講演集、公共資料などであり、網羅的に収集しています。1995年9月現在、収集資料のタイトル数は、国内発行の和文誌2,113、欧文誌158、計2,271誌であり、医学中央雑誌「収載誌目録」により、収集資料のタイトル名、発行所、発行所所在地、発行回数などを知ることができます。収集資料は、1985年発行以降から保存しており(年報など300誌は1980年発行から)、合計で約12万冊です。

## 3. 業務内容

### (1) 出版

#### ① 冊子体

冊子体「医中誌」を月3回、「年間累積版」(件名、人名)を年1回、会員購読制にて発行しています。その他「医学用語シソーラス」(第3版)、「収載誌目録」(年1回発行)などの補助資料を発行しています。

医中誌の収録件数は、1992年より毎年24

万件を越えており、今後更に発生文献数の増加が予想され、年間30万件に達するのは時間の問題です。そこで、情報量の増大に対応するため、発行形態、編集方法の見直し、編集作業のネットワーク化を行いました。その結果、1996年より、従来の月3回の発行回数を月1回の月刊とし、科目別編集による抄録誌を改め、キーワード配列(Index Medicus方式準拠)による索引誌に体裁を一新します。これにより、キーワードから直ちに書誌的事項が一覧でき、検索の利便性が向上します。また、編集作業の効率化を図ることで、タイムラグの短縮にも繋がります。

なお、30年にわたり歯学領域の二次資料としてご利用いただいていた医学中央雑誌「歯学版」は、1995年度をもって冊子体での発行を中止します。今後、CD-ROMなどの電子媒体に姿を変え、再出発する予定です。

#### ② CD-ROM

1991年に発売された医中誌CDは、医中誌基本データベースの全データをCD-ROM化したものです。ディスク、検索ソフト、マニュアルをセットに、販売代理店3社〔(株)紀伊国屋書店、丸善(株)、ユサコ(株)〕を通じて提供しています。現在、1987年から最新のデータまで、およそ200万件が利用でき、最新年度分のディスクは年4回更新されます。

CD-ROMの利点として、保管スペースを取らない、様々な検索が可能、検索結果の印刷・ダウンロードにより後利用が便利、などがあります。また、医中誌CDはユーザーフレンドリーな設計のため、医師はもちろん、看護婦、コメディカル、事務部門の方々にも、簡単に検索いただけます。今後、検索ソフトの改良、ネットワーク対応、更新頻度の増加、サブセット版の発行などが予定されています。

(2) 他機関への情報提供(協力)

1981年から、日本科学技術情報センター(JICST)がオンラインで提供するデータベースである国内医学文献ファイルの作成に協力しています。また、1986年には医中誌基本データベースを取り込んだJICST・医中誌国内医学文献ファイル(JMEDICINEファイル)のサービスが開始されました。これにより、国内の医学文献情報のほぼすべてが検索できるようになり、高いご利用を得ています。

(3) その他のサービス

① 文献調査サービス

医中誌を使用してのマニュアル検索やCD-ROM検索の代行、JMEDICINEファイルのオンライン検索指導を行っています。

② 原報案内・複写サービス

原報の案内や複写サービスを行っています。

③ 資料閲覧サービス

主に医中誌会員(冊子体医中誌購読者・医中誌CD契約者)に対し行っていますが、

業務などの都合のため事前に電話による予約が必要です。

4. 今後

1995年に編集工程のパソコンによるネットワーク化が完成しました。これにより、資料収集から医中誌基本データベースに収録されるまでのタイムラグの短縮、1文献当たりの索引語の増加などインデクシングの改善、抄録付与率の向上など、医中誌データの品質改善が期待できます。

これからも、更に「医中誌」の内容を充実させ、冊子体、CD-ROM、オンライン・ネットワークなど様々なメディアで提供するとともに、国内医学文献の情報提供機関として、各種サービスを通じて医学の発展に貢献できるよう努力してまいります。

今後とも、ご支援、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

(文責：電子出版課 三沢 一成)



▲ 編集部風景

オンライン端末による編集作業

＝資料＝

◎医学中央雑誌刊行会 業務案内

所在地：〒168 東京都杉並区高井戸東2-5-18

種別	主な内容	担当窓口	TEL・FAX
冊子体	「医学中央雑誌」、医学用語シソーラス、 収載誌目録などの申込み	管理課	TEL 03-3334-7625 FAX 03-3332-1394
	編集内容・索引方法の問い合わせ	編成課	
CD-ROM	「医中誌CD」の全般	電子出版課	TEL 03-3334-7575
JMEDICINEファイル	内容・オンライン検索方法の問い合わせ	受託情報課	FAX 03-3334-0497
その他のサービス	文献調査サービス	資料情報課	TEL 03-3334-4632
	原報案内・複写サービス		FAX 03-3334-6013

なお、「医中誌CD」は、次の販売代理店で取り扱っています。

- ・ (株) 紀伊國屋書店 (TEL 03-3439-0123)
- ・ 丸善 (株) (TEL 03-3273-2184)
- ・ ユサコ (株) (TEL 03-3502-6472)

<料金表>

◎医学中央雑誌 (1996年)

年間購読料金 286,340円 (消費税込み)

◎医学中央雑誌CD-ROM版 (1996年)

年間セット料金 (消費税別)

	普通利用料金	優待利用料金	複数利用料金
Aセット カレントと過去3年分	350,000円	157,000円	245,000円
Bセット カレントと過去5年分	450,000円	202,000円	315,000円
Cセット フルセット('87～カレント)	520,000円	234,000円	364,000円

<注>

- 1) 優待利用料金は、冊子体「医学中央雑誌」購読者に適用される。
- 2) 複数利用料金は、同一機関・同一住所での2セット目以降に適用される。
- 3) 同時に複数のコンピュータシステム上でアクセスする場合は、別途定めたマルチアクセス料金となる。